

企業理念・ロゴ刷新のお知らせ

令和8年2月5日

有限会社シュコーポレーション

代表取締役 惣川 大地

有限会社シュコーポレーション（本社：東京都狛江市）は、令和7年5月19日付で代表取締役 惣川 修が退任し、後任として惣川 大地 が代表取締役に就任いたしました。この新体制への移行に伴い、これまでの実績を礎としつつ、さらなる進化を続けていく決意を込め、企業理念およびコーポレート・ロゴを刷新いたしましたのでお知らせいたします。

■ 刷新の背景と想い

当社は1990年4月10日の創業以来、第一次産業における「見えない苦労」や「社会的孤立」、そして誰かが大きな負担を背負わざるを得ない循環を解決すべく、技術研究に邁進してまいりました。

しかし、私たちが真に見つめているのは、技術そのものではありません。大切なのは、その技術を「何のために使うか」と考えています。

単に利益を追求するために使うのか、それとも社会課題を解決するために活かすのか。

私たちは後者を選びます。

私たちの願いは、水処理の技術を「誰もが扱える公共財」のような存在へとしていくことです。

この志を共にする仲間が増えていくことこそが、私たちにとっての最大の喜びです。

これからも変わらぬ信念を持ち、かつ歩みを止めることなく、技術を通じて社会に貢献してまいります。

▼ 企業理念

－「見えない痛み」に、まっすぐ応える技術とまなざし－

私たちは、日々の営みの裏にある「見えにくい痛み」に向き合い、
水処理を中心とした技術を通じて、誰もが気づかぬうちに恩恵を受ける

「循環のインフラ」を支えます。

仲間とともに、環境と経済が調和する未来を育んでいきます。

▼ ミッション（使命）

「持続可能な社会の循環を、水処理技術でつなぎ直す」

畜産や農業の現場で抱える環境負荷の課題に、水処理をはじめとする技術と
柔軟な視点でアプローチし、現場と社会の分断を埋める橋渡しを担います。

▼ ビジョン（目指す未来像）

「なんとかして」ではなく、「一緒に考えよう」と言える社会へ。

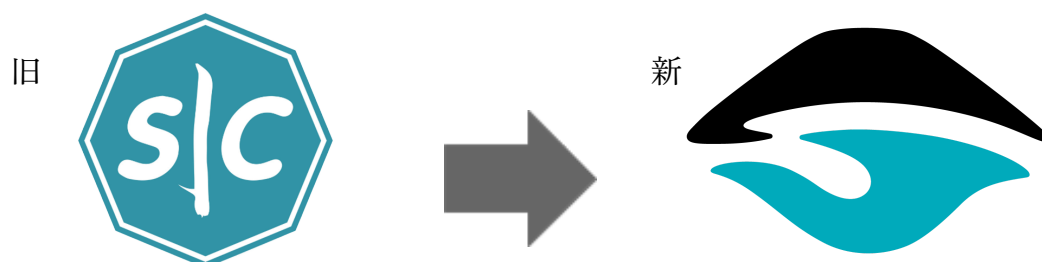
悪臭や排水課題といった「課題の見える化」をきっかけに、
都市と地方、生産者と生活者が対話し、関わり合える風景をつくりたい。

一次産業の現場に希望と誇りが循環する社会をめざします。

■ コーポレート・ロゴ/カラーについて

今般の企業理念の刷新に伴い、コーポレート・ロゴとカラーを新たに制定いたしました。いずれも、企業理念に込めた想いを反映しております。

▼ 新旧コーポレート・ロゴ



今回の刷新にあたり、私たちはこれまでの歩みを象徴する旧ロゴへの感謝を忘れることはありません。

旧ロゴは、現会長の友人である「ディスハウス」のデザイナー、故・北澤敏彦氏に描いていただいたものです。当社の原点である「水」と、社名の頭文字「S」と「C」を組み合わせたデザイン、そして中央に引かれた筆文字の勢いを感じさせる直線には、創業当時の熱い志が込められていました。

新しいロゴは、この創業の精神と北澤氏が残してくれた「勢い」を大切に受け継ぎながら、これからの水処理技術の未来、そして「誰もが扱える公共財」を目指す新しいステージを表現しています。

▼ クリエイティブパートナーのご紹介

この大切な節目において、私たちの想いを新たに形にしてくださったのは、合同会社ホームシックデザイン様です。幾度となく対話を重ね、当社の歴史と未来を繋ぐ素晴らしいデザインを制作していただきました。

▼ 新ロゴのコンセプト

「見えない課題に、技術とまなざしを。」

新しいロゴは、この企業理念を形にしたものです。

山や丘、水面や水滴を想起させるシンボルは、自然と共生する暮らしを目指す当社の背景を映し出すとともに、「見えない問題」を冷静に見つめるまなざしや、痛みにまっすぐ応える技術力を象徴しています。頭文字の「S」をかたどった造形は、その先へと続く広がりや循環を表現しています。また、さわやかなブルーを基調としたメインカラーは、誠実さや冷静さに加え、未来に向けた新しさをイメージしています。

水処理技術を、誰もが享受できる公共財へ。

新しいロゴと共に、私たちは一歩先にある未来へと進み続けます。

■ 新ロゴの導入時期

2026年1月以降、ウェブサイト、名刺、製品等において、順次新ロゴへの切り替えを進めてまいります。なお、移行期間中は、旧ロゴと新ロゴが混在する場合がございますことをご了承ください。

今回のコーポレート・ロゴ刷新を機に、社員一同、新たな気持ちで業務に邁進し、より一層お客様にご満足いただけるよう努めてまいります。

今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。